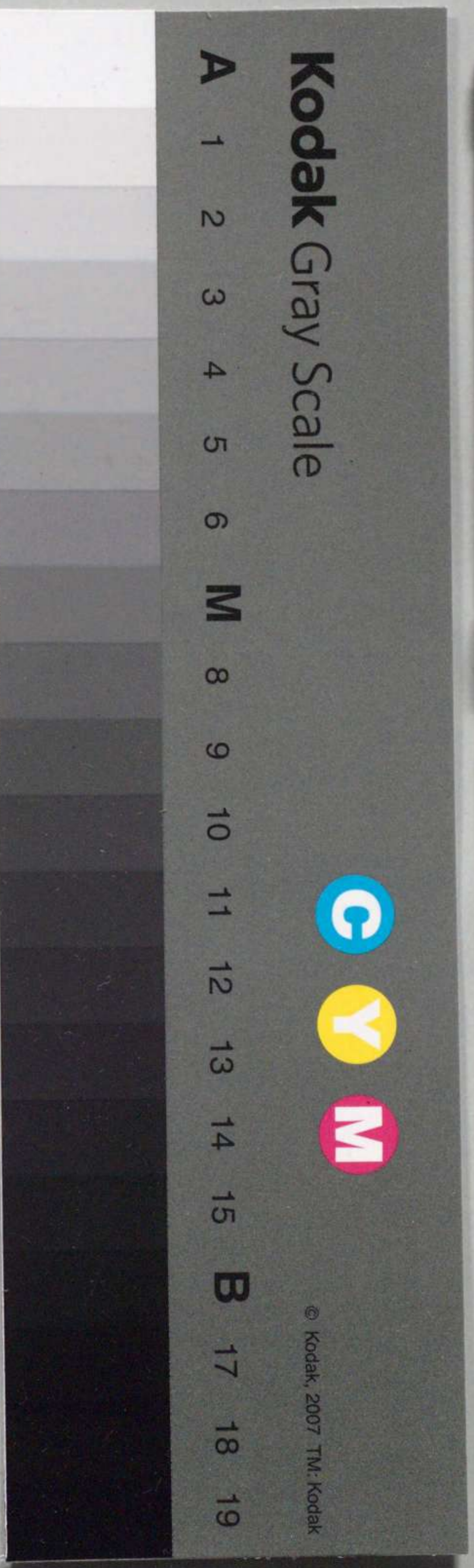
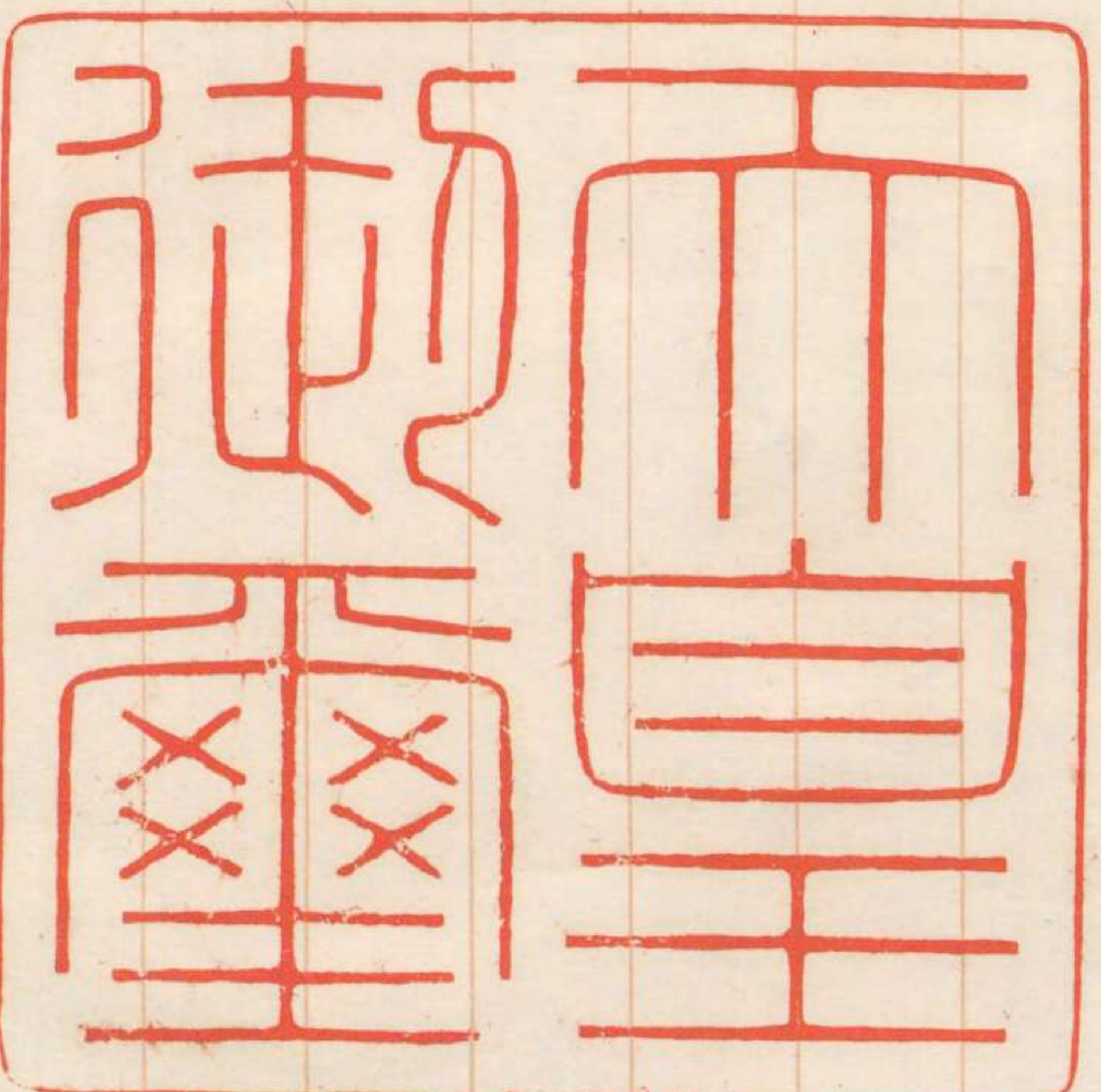


勅令第二十九號



朕海軍省官制ノ改正ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十二年三月七日



内閣總理大臣伯爵黒田清隆

勅令第二十九號

海軍省官制

- 第一條 海軍大臣ハ海軍軍政ヲ管理シ
軍人軍屬ヲ統督シ所轄諸部ヲ監督ス
- 第二條 海軍省職員ハ武官ヲ以テ之ニ
補ス其文官ヲ任用スルトキハ各省通
則ニ依ル
- 第三條 海軍省ニ總務局ヲ置カス次官
ハ大臣官房ニ於テ省務ヲ整理ス
- 第四條 海軍大臣官房ニ秘書官二人ヲ

置キ其一人ハ本職アル者ヲ以テ兼務セシム

第五條 海軍大臣官房ニ通則ニ掲クル職員ノ外主事一人副主事一人ヲ置ク

第六條 主事ハ次官ノ命ヲ受ケ官房ノ事務ヲ掌ル副主事ハ主事ヲ助ク

第七條 海軍大臣官房ニ於テハ通則ニ掲クルモノ、外總務局文書課往復課ノ所掌ニ屬スル事項ヲ掌ラシム

第八條 海軍大臣官房ニ記録課ヲ屬置

シ通則ニ
ノ所掌ニ
局記録報告兩課
ヲ掌ラシム

第九條 海軍大臣官房ニ記官參事官ヲ置カス

第十條 海軍省ハ
ニ次長ヲ置カス各
課ニ課次長ヲ置
課長ヲ助ケ課務ヲ
分掌セシム

第十一條 海軍省
左ノ諸局ヲ置ク

第一局
第二局



置キ其一人ハ本職アル者ヲ以テ兼務セシム

第五條 海軍大臣官房ニ通則ニ掲クル職員ノ外主事一人ヲ置ク

第六條 主事ハ次官ノ命ヲ受ケ官房ノ事務ヲ掌ル副主事ハ主事ヲ助ク

第七條 海軍大臣官房ニ於テハ通則ニ掲クルモノ、總務局文書課往復課

ノ所掌ニ屬スル事項ヲ掌ラシム
第八條 海軍省ニ記録課ヲ屬置



シ通則ニ掲クル總務局記録報告兩課ノ所掌ニ屬スル事務ヲ掌ラシム

第九條 海軍省ニ書記官參事官ヲ置カス

第十條 海軍省各局ニ次長ヲ置カス各課ニ課次長ヲ置キ課長ヲ助ケ課務ヲ分掌セシム

第十一條 海軍省中左ノ諸局ヲ置ク

第一局
第二局

會計局

第十二條 第一局ニ於テハ武官教官主
理ノ任叙考撰徵兵募兵教育訓練軍紀
風紀ニ關スル事項俸給手當旅費被服
糧食病院監獄ニ關スル事項ヲ掌リ第
一課第二課第三課軍法課ヲ置キ其事
務ヲ分掌セシム

第一局軍法課ノ長次長ハ第二條ニ依
テス東京軍法會議ノ主理ヲシテ兼務
セシム

第十三條 第二局ニ於テハ艦船兵器ノ
造修兵器彈藥艦船需用品ノ準備供給
土地家屋ニ關スル事項ヲ掌リ第一課
第二課第三課第四課ヲ置キ其事務ヲ
分掌セシム

第十四條 會計局ハ通則ニ掲クルモノ
、外鎮守府艦隊其他海軍諸部ノ會計
經理本省ニ於テスル出納及海軍財産
ノ調査ニ關スル事項ヲ掌リ第一課第
二課第三課ヲ置キ其事務ヲ分掌セシ

ム

第十五條 海軍省會計局ニ検査課ヲ置
カス海軍會計検査ノ法ハ別ニ定ムル
所ニ依ル又通則ニ掲クル出納課ノ所
掌ニ屬スル事務ハ會計局第三課ニ於
テ掌理セシメ用度課ノ所掌ニ屬スル
事務ノ中地所建物ニ關スル事務ハ第
二局第四課ニ於テ其他ハ會計局第二
課ニ於テ掌理セシム